



会長 / 大嶋 秀男 幹事 / 林 高弘 クラブ会報委員長 / 多胡 友弘



2019.10.1

2019～2020年度 国際ロータリー会長  
マーク・ダニエル・マローニー

2019～2020年度 国際ロータリーのテーマ  
「ロータリーは世界をつなぐ」

2019-2020・第6号

経済と地域社会の  
発展月間

2019～2020年度クラブテーマ

「ロータリーを楽しもう」 — 笑顔と友情と誇りをもって —

[本日の例会] 会長の日・雑誌の日 /  
ガバナー補佐クラブ訪問

[次回予定] 10/8 (火) 卓話 医師 古川雅子様

・・・例会報告 / 9月10日 (火) ・・・

### ■高崎南RCとの合同親睦月見例会 (場所: 観音山慈眼院)



・・・例会報告 / 9月17日 (火) ・・・

### ■卓話 「ハープ演奏」 大塚康順様

<ご来訪者> ハープ奏者 大塚 康順様  
米山記念奨学生 コプイイさん



ハープ演奏 大塚 康順(やすのぶ)様

#### ～ハープについて～

ハープの起源は狩人の弓ではないかと考えられ、最も古いハープの記録は紀元前4000年のエジプトと紀元前3000年のメソポタミアのものではないかと言われています。古代の叙事詩やエジプトの壁画にも現れ、世界中の多くの音楽文化で発展し独自の展開を遂げました。

弦を張ったままのハープから レバーがついた演奏中にキーチェンジを可能にするアイリッシュハープは17世紀の後半に生まれ、これが発展して現代のコンサートハープが出来ました。この進化にはフランスのエラールやプレイル社などのピアノメーカーの技術が大きく関わりました。

大塚氏は重さ約3.6キロ、4.7弦、7オクターブの音域があるグラランドハープを両手で優雅に操ります。約30分東西の名曲を奏で、最後に「さくら さくら」を演奏し、会員を魅了しました。

### ■出席報告 (9月10日)

会員総数	37名
出席計算会員数	34名
当日出席者	22名
会場出席率	68.71%



ニコニコBOX報告  
石橋ニコニコBOX委員長



ロータリー財団寄付報告  
飯嶋財団事業委員長



米山記念奨学会寄付報告  
中森米山事業委員長



米山記念奨学生 コプイイさん

### ■食事状況(9月17日)

※食事のムダをなくすために、  
出欠・食事有無の連絡に  
ご協力お願い致します(SAA)

食事数	31食
無連絡欠席者	2名
食事余り	2食

